

2023 年度 司法ソーシャルワーク研修

開催要項（認定社会福祉士認証研修）

1. 趣 旨

矯正施設、更生保護施設、地域生活定着支援センターや地方検察庁等司法領域において社会福祉士の配置が進み、罪に問われた高齢者・障害者等への地域生活定着支援、いわゆる「入口・出口支援」が進み、そして地域の仕組みを計画的に作る地方自治体の再犯防止推進計画の策定が進められています。

これらの支援は、特定の機関だけで支援の必要な人を支えることはできません。適切な時期に適切な福祉・医療・司法等の支援があれば、罪を犯すことなく地域生活を送れたと考えられる人もいる現状の中、司法関係者、地域の居住支援法人、福祉事務所、高齢者地域包括支援センター、基幹障害者相談支援事業所、福祉施設等によるネットワークの支援が不可欠であり、関わる支援者の専門性がますます重要となってきました。

本研修は、社会福祉士等が罪に問われた人の地域定着支援に有効に参加できるように、司法領域に関する必要な基礎的な知識および社会福祉支援技術（ソーシャルワーク）を学びます。

2. 主 催 公益社団法人 広島県社会福祉士会 司法福祉委員会

3. 日 時 2023 年 10 月 14 日(土) ～ 10 月 15 日(日)

4. 形 式 ハイブリッド（集合およびオンライン併用）

5. 会 場 広島弁護士会館 2 階会議室 A（広島市中区上八丁堀 2-73）

6. 後 援 広島弁護士会 広島県精神保健福祉士協会

7. 対象者 次のいずれかに該当する人

- ① 司法ソーシャルワークに関心のある人
- ② 福祉的支援が必要な、罪に問われた人の支援に関心のある社会福祉士
- ③（公社）日本社会福祉士会の正会員の社会福祉士（同会会員申請中の人も含む）

8. 定 員 60 名

9. 受講費 会員：11,000 円（税込） 会員以外：15,000 円（税込）

※ 「会員」とは、日本社会福祉士会の正会員である都道府県社会福祉士会に所属する正会員です。

現在、正会員申請中の人も含みます。

研修資料（レジュメ）は、受講者向けに本会の公式 HP へ事前に掲載します。

配布を希望される方は、有料(1,000 円)にて郵送(送料別)または当日お渡しします。

10. プログラム

時 間	内 容
9:50 ～ 10:00	開会挨拶 ・ オリエンテーション
10:00 ～ 11:30 講義 1(90 分)	テーマ 司法に関する基礎的知識 講師 中島 学 氏 福山大学人間文化学部心理学科教授 (博士(法学) 教育学修士)
11:30～12:30	昼食休憩(60 分)
12:30 ～ 15:00 講義 2(150 分) 行政説明 質疑応答・まとめ (途中 10 分休憩)	テーマ1 刑事施設における福祉的な支援を必要とする受刑者の処遇等について 担 当：香西 貴史 氏 広島刑務所分類審議室 首席矯正処遇官 (公認心理師) テーマ2 地域生活定着促進事業について 担 当：三上 和彦 氏 広島県地域生活定着支援センター 本会会長 (社会福祉士) テーマ3 更生保護の概要について 担 当：垣内 正嗣 氏 広島保護観察所 社会復帰調整官 テーマ4 犯罪被害者への支援について 担 当：長井 貴義 氏 (公社)広島被害者支援センター 副理事長 (弁護士)
15:00 ～ 15:10	休憩(10 分)
15:10 ～ 16:40 講義 3(90 分)	テーマ 犯罪の理解 講師 佐藤 邦男 氏 弁護士法人 広島みらい法律事務所尾道支所 (弁護士)
10月14日(土)	
9:30 ～ 10:30 講義 4(60 分)	テーマ ソーシャルワークの視点 講師 岡崎 仁史 氏 広島国際大学名誉教授 (博士(社会福祉学) 社会福祉士)
10月15日(日)	
10:30 ～ 11:00 講義 5(30 分)	テーマ 更生支援の実践 講師 吉岡 孝二 氏 司法福祉委員会委員長 本会副会長 (社会福祉士)
11:00 ～ 11:10	休憩(10 分)
11:10 ～ 17:05 講義 6・演習 (290 分) (休憩 65 分を含まず)	テーマ 支援の実際 講師 田中 洋子 氏 広島女学院大学非常勤講師 本会相談役 (社会福祉士) ファシリテーター：司法福祉委員会 《熊谷 明香・藤岡 信行・藤尾 正彦・金田 洋二・増本 由美子》 (昼食休憩 50 分、午後の演習の休憩 15 分)
17:05 ～ 17:10	閉会挨拶

当日の連絡先 TEL : 070 - 1890 - 6801 (事務局携帯電話)

スクールアワー 15:35

11. 申込方法

下記 URL もしくは QR コードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。

<https://forms.gle/XEUXxbax35ERP3jz9>



12. 申込期限

~~2023 年 8 月 25 日 (金) 【必着】~~ **延長しました 2023 年 9 月 20 日 (水)**

※申込締切前でも定員となり次第、締め切ります。

受講可否、納入方法、キャンセルの扱いについては 9 月中にご案内します。

13. 問い合わせ

公益社団法人 広島県社会福祉士会 事務局 (担当: 亀野)

TEL : (082)254-3019 E-mail : kensyu@htc.or.jp

14. 認定社会福祉士認証研修として受講される方へ

(1) 事前・事後課題

認定社会福祉士認証研修として受講する場合は、事後課題を提出する必要があります。

(2) 修了要件

2日間すべてのプログラムに出席し、事後課題の評価が「可」であること。

(3) 研修単位

研修認証番号：20170033 / 研修単位：1単位 科目：司法福祉(分野共通)

分野専門科目／地域社会・多文化分野／ソーシャルワーク機能別科目群

(日本社会福祉士会生涯研修制度の単位は、新制度では「専門課程1単位」)

(4) 認定社会福祉士研修事業の管理運営について

「公益社団法人 広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業管理規程」、「公益社団法人 広島県社会福祉士会認定社会福祉士研修事業運営細則」に規程を定めているので、必ず確認して下さい。

① 原則として、各科目 15 分以上の遅刻、早退、途中退室がある場合は研修の修了を認めません。

② 研修で定められた事後課題について合格基準に達していること。

③ 修了の通知は、生涯研修制度管理システムに研修の修了履歴として表示します。

④ 修了証の発行を希望される場合、所定の手続きで発行申請を行い、必要な費用を納入した者には修了証を発行します。

⑤ 研修修了履歴の管理は、上記(4)の本会の「規定」並びに日本社会福祉士会生涯研修制度管理システムによりデータ管理を行っております。

15. オンラインで受講される方へ

本研修でオンラインでの受講を希望される方は、「Zoom」にて受講していただきます。

(1) ビデオ付きで連続研修参加できるよう、通信環境を整備してください。

(2) 視聴機材(パソコン、ウェブカメラ、マイクなど)は各自でご用意ください。

(3) 受講確認のため、ウェブカメラのないデバイスでの受講は認められません。

(4) 受講前に Zoom への接続テストを各自で行ってください。

テスト接続の URL <https://zoom.us/test>

(5) Zoom の接続方法などは、事務局では対応ができません。以下の案内をご確認ください。

Zoom サポートセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>